

吾妻山

○概況

火山活動はやや活発化しました。

地震活動は 23 日に 126 回観測するなど、活発な状態でした。

大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

地震活動の状況

2003 年 12 月以降、吾妻山では微小な地震が増加傾向を示しました。1 月 9 日～17 日、22 日～30 日は更に増加し、23 日には一日あたり 126 回の地震を観測するなど一時的に活発化しました。今回の地震活動は 1998 年 6 月以降繰り返し観測されている吾妻山北西部の一切経山付近を震源とする群発地震活動のひとつとみられません。

火山性微動は観測されませんでした。

モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は 1 回観測されました（先月 5 回）。

噴気活動の状況

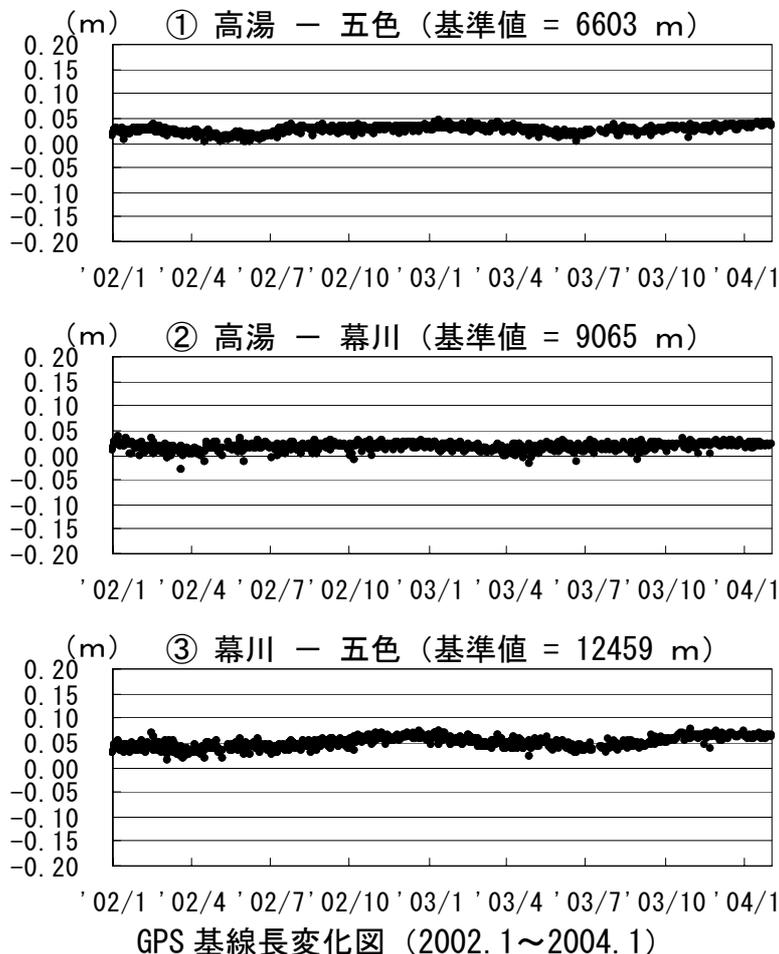
遠望観測（監視カメラ）では、大穴火口付近の噴気の高さは、30m 以下で推移しており噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。



吾妻山火山観測点配置図

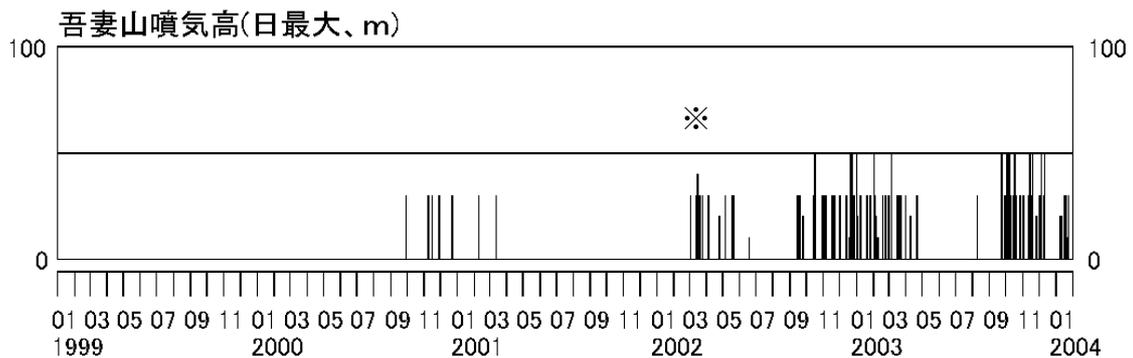
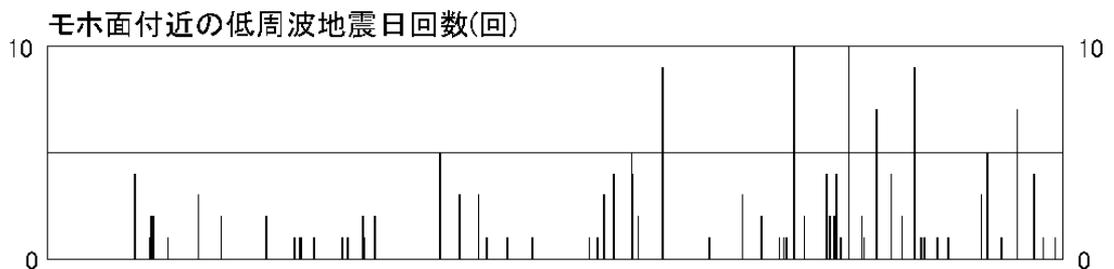
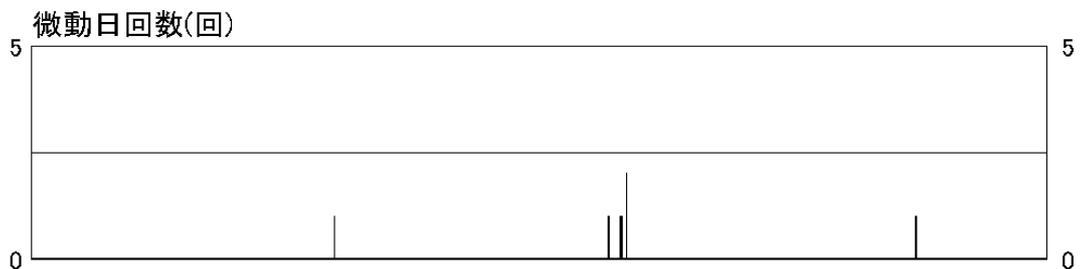
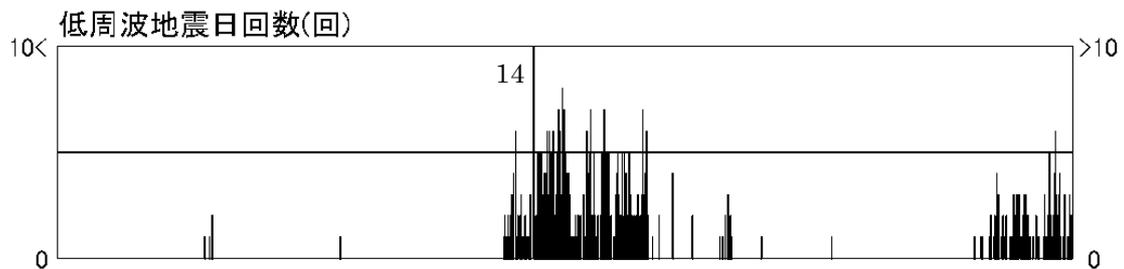
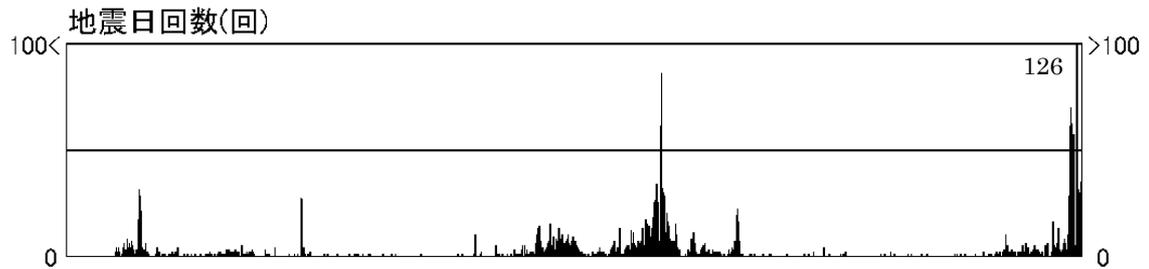
地殻変動活動の状況

GPS による観測では、火山活動によると考えられる変化はみられませんでした。

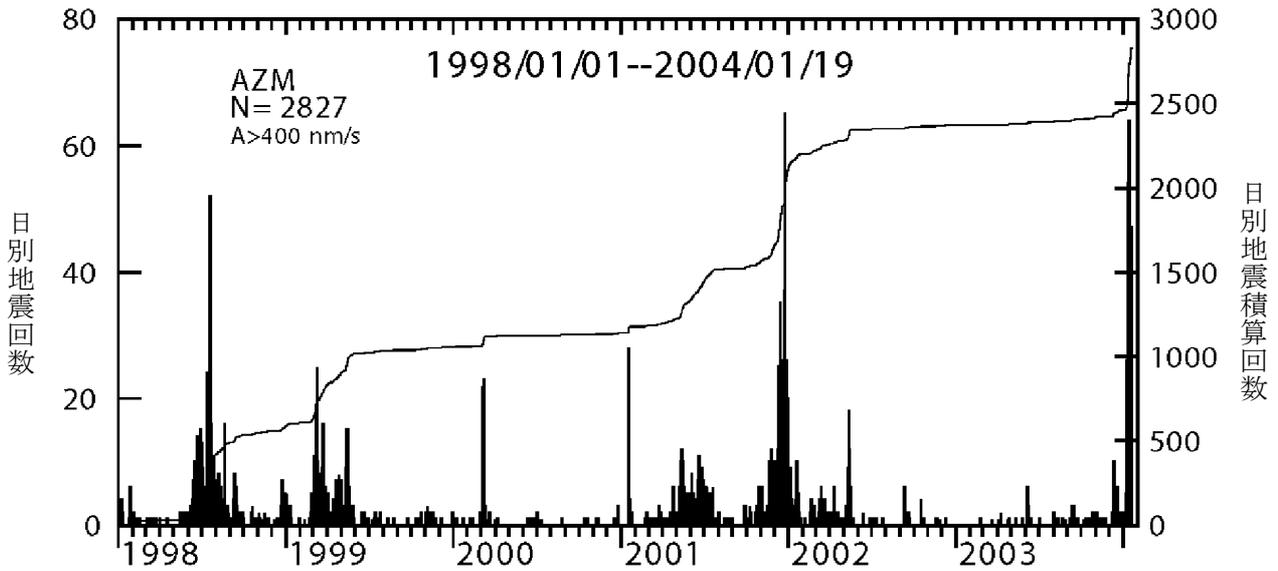


吾妻山 活動一覽

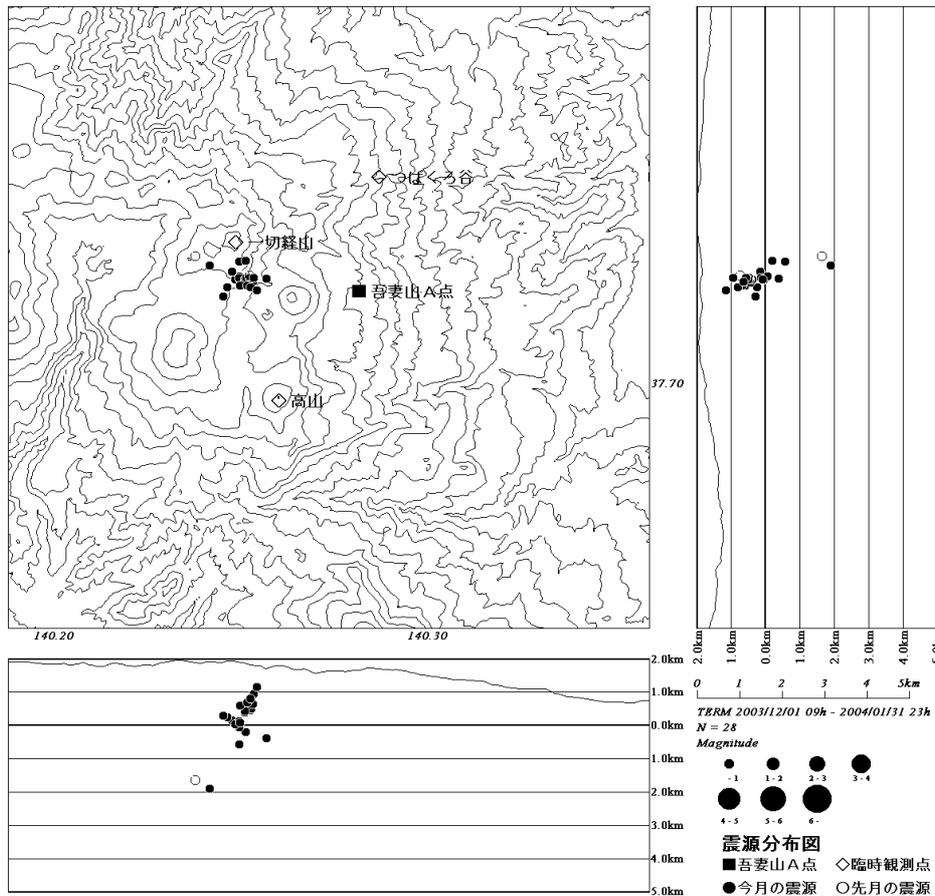
1999/01/01~2004/01/31



※ 2002 年 2 月以前は定時及び随時観測データ。2002 年 3 月以後は収録データにより全時間を精査。



吾妻山の地震 (S-P<1.5s) の日別地震回数とその積算図
(1998 年 1 月～2004 年 1 月 ※第 97 回火山噴火予知連絡会 東北大学資料より)



吾妻山震源分布図
(2003. 12. 1～2004. 1. 31)